

LION FUKUSHIMA  
2013~2014



2013 **9** 通刊414号

# ライオン福島



# 2013-2014年度 スローガン *Slogan*



国際会長(バリー・J・パーマー)テーマ

## 夢を追いかけてよう

332複合地区 アクティビティスローガン

## 復興の明かり 灯し続けて We Serve

332-D地区 ガバナーテーマ

## 真心と創意工夫でウィ・サーブ

332-D地区 アクティビティスローガン

## さしのべる 手の温もりで奉仕の輪

### 表紙写真:南湖公園「灯籠茶会」



白河市の国指定史跡・名勝「南湖公園」の翠楽苑で8月3～4日、恒例の灯籠茶会が催されました。

日本庭園の池には灯籠が浮かび、幽玄な雰囲気演出。来場者は薄暮から夜へと移ろう中、一服の茶を堪能しました。

9月20～22日は「十五夜月見会」が開催されます。各日とも各種イベントが企画されています。

<チケット販売・お問い合わせは>

翠楽苑(電話0248-23-6888)

白河観光物産協会(電話0248-22-1147)へ。

# ライオンカレンダー *Event Information*

2013年  
9月

4日(水)	第3R合同ガバナー公式訪問(於:郡山ビューホテルアネックス)
6日(金)	第4R・第1Zガバナー公式訪問(於:ルネッサンス中の島)
11日(水)	第4R・第2Zガバナー公式訪問(於:つきみが丘町民センター)
12日(木)	第1回青少年育成・ライオンズクエスト委員会(於:キャビネット事務局) 第2回内局員会議(於:鹿島ガーデンヴィラ)
18日(水)	第2R・第1Zガバナー公式訪問(於:ウェディング エルティ)
19日(木)	第4回PR・ライオンズ情報委員会(於:キャビネット事務局)
20日(金)	第2R・第2Zガバナー公式訪問(於:セレビアスカイパレス)
21~23日(土~月)	上位ライオンズ・リーダーシップ研究会(於:マレーシア・クアラルンプール)
25日(水)	第1R・第1Zガバナー公式訪問(於:ウェディング エルティ)
27日(金)	第1R・第2Zガバナー公式訪問(於:東和文化センター)
30日(月)	第26回平和ポスター締切り(学校からクラブへ)

10月

3日(木)	第5R・第1Zガバナー公式訪問(於:鏡石館)
6日(日)	世界ライオンデーパレード in 白河・目の愛護デー講演会
6日(日)	福島グリーンLC35周年記念式典(於:ベル・カーサ)
10日(木)	第5R・第2Zガバナー公式訪問(於:(株)ホテルニュー日活)
12日(土)	福島西LC40周年記念式典(於:サンパレス福島)
18日(金)	郡山東LC30周年記念式典(於:ベルヴィ郡山)
27日(日)	石川シニアLC10周年記念式典(未定)
31日(木)	第26回平和ポスター締切り(クラブからキャビネットへ)

## 世界ライオンズデー パレード in 白河

2013年10月6日(日)

9:30	集合	白河市立図書館(駐車場)
10:00	出陣式	白河市立図書館(駐車場)
10:20	パレードスタート	白河市内
12:00	パレード終了	鹿島ガーデンヴィラ
12:00	昼食	鹿島ガーデンヴィラ
13:00		
14:00	目の愛護デー講演会	(白河市立図書館)
16:30		

## 目次 *Contents*

● ライオンカレンダー	1
● 第1回キャビネット会議	2・3
● 第1回名誉顧問会議/GMT・GLTワークショップ	4
● ライオンズクエスト ワークショップ	5
● YCE来日生ガバナー表敬訪問	6
● ガバナー表敬訪問/YCEサマーキャンプ	7
● コーディネーター・ゾーンチェアパーソン挨拶	8・9
● ゾーンチェアパーソン・委員長挨拶	10・11
● 委員長挨拶	12・13
● 目の愛護デー アイバンク特集	14・15
● 名誉顧問L酒井誠一の告別式	16
● 各ライオンズクラブ活動報告	17~28



# 第1回キャビネット会議



## 第1回キャビネット会議 開催

ライオンズクラブ国際協会332-D地区の今期第1回キャビネット会議は7月25日(木)、白河市の鹿島ガーデンヴィラで開催されました。

地区役員など約140人が出席し、キャビネット副幹事兼事務局長寺島常昭の司会で開会。地区ガバナール安澤 莊二が開会宣言並びにゴングを行い、出席者が国旗に敬礼した後、国歌「君が代」を斉唱。ライオンズクラブの歌を高らかに合唱し、くくなられた会員を偲んで黙祷を捧げました。出席者紹介は前半をキャビネット副幹事兼事務局次長瀬谷 安男、後半をキャビネット副幹事兼事務局次長藤田 元洋が担当し、呼名を行いました。

地区ガバナール挨拶では、安澤地区ガバナールがドイツで開かれた第96回国際大会に於いて地区ガバナールへの就任を報告、会員の支援に対し感謝の言葉がありました。今期については、真心を持って社会奉仕活動に努めるとともに、会員の維持・増強、LCIFへの献金、PR活動の推進を強調。地区発展へ会員と共に力を尽くしたいと挨拶がありました。続いて名譽顧問会議長山口一男、第1副地区ガバナール渡邊 豊、第2副地区ガバナール宮城 紈泰より挨拶がありました。

安澤地区ガバナールが、ガバナーターム「真心と創意工夫でウィ・サーブ」アクティビティスローガン「さしのべる 手の温もりで奉仕の輪」を柱とする今期の基本方針、会員増強など11項目の重点目標を説明。キャビネット幹事し溝井 良美より地区キャビネットの構成と組織として幹事報告、キャビネット会計し眞船 正康より会計報告があり、議案審議に入りました。議事では前期決算報告や今期の年間行事予定、収支予算案、第60回地区年次大会開催場所及び日程案(2014年5月11日・白河市)など20議案が原案通り承認され、キャビネット副幹事し高山 輝行が決議事項要約確認を行いました。各コーディネーター、ZC、委員長より活動方針の発表、前ガバナール幹事・会計への記念品贈呈、副地区ガバナールZCへの活動費贈呈が行われ、閉会しました。



第1回キャビネット会議の終了後、希望しによる懇親会が催されました。第1副地区ガバナール渡邊 豊の乾杯の発声で懇親会に入り、出席者がアトラクションを交えながら交流を深めました。





▲ZCへの活動費贈呈



宮城第2副地区ガバナー  
(中央)



▲渡邊第1副地区ガバナー(右)



▼山口名誉顧問会議長(左)

## 第1回 分科会・正副委員長会議

白河市の鹿島ガーデンヴィラで7月25日(木)に開かれたライオンズクラブ国際協会3321D地区の今期第1回キャビネット会議に先立ち、第1回分科会・正副委員長会議が開催されました。「PR・ライオンズ情報」「IT」「YCE」「LCIF・大会参加・国際関係」「青少年育成・ライオンズクエスト」「環境保全・文化・地域社会活動」「献血・臓器移植推進」「平和ポスター」の各分科会で、正副委員長が今後の進め方などを話し合いました。

### IT



### PR・ライオンズ情報



### 青少年育成・ライオンズクエスト



### LCIF・大会参加・国際関係



### YCE



### 平和ポスター



### 献血・臓器移植推進



### 環境保全・文化・地域社会活動



# 「第1回 名誉顧問会議」開催

第1回名誉顧問会議が2013年7月17日(水)16:00から磐梯熱海の「ホテル華の湯」で開催されました。キャビネット副幹事兼事務局長のL寺島常昭の司会により進行され、開会に先立ち、故酒井名誉顧問に黙祷を捧げられました。

キャビネット幹事L溝井 良美の開会で始められ、キャビネット会計L真船 正康により出席者が紹介され、地区ガバナーL安澤 莊一により「今期は地区創立60周年……」の地区ガバナー挨拶があり、次に名誉顧問会議長L山口 一男より「前地区ガバナーL坂本 勇への労いの言葉から始まりました……」の挨拶があり、引き続き名誉顧問会議長L山口 一男により議事審議が始まり、キャビネット幹事L溝井 良美より第1回キャビネット会議審議事項が資料に基づき説明されました。長時間に及びたくさんの議案が慎重審議され、キャビネット幹事L溝井 良美により閉会されました。



# 「GMT・GLTワークショップ」開催

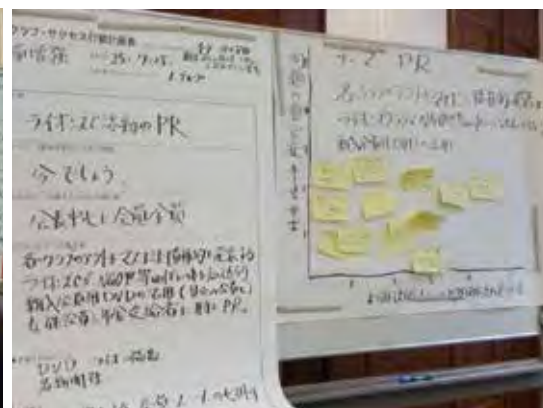
GMT・GLTワークショップは7月25日(木)、白河市の鹿島ガーデンヴィラで開かれました。それぞれ3カ年活動の今期が最終年度。GMTコーディネーターL大槻美紀男、GLTコーディネーターL二瓶克雄の指導の下、会員増強をテーマにワークショップを行い、今後の進め方などを話し合いました。

参加者はGMT委員長・第1副地区ガバナーL渡邊豊をはじめ、各ZC、GMT・GLT副コーディネーター、会津磐梯LCワークショップ委員長とワークショップ委員の3名と多数の参加となり、4つのグループに分かれ、熱い討論を繰り広げました。

このワークショップの目的はグループワークによってクラブが抱える問題点を考え、解決に向けた行動計画を作成することです。退会の原因を探り、クラブの問題点を把握し、共に考えることで参加意識や意欲、結束や仲間意識が高まり、それがクラブ・

サクセスにつながることを期待されます。

ZC、GMT・GLT副コーディネーターのご指導の下、各リジョン、ゾーンでワークショップを実践し、最終的に各クラブでの実践をお願いします。



ライフスキル＝困難を上手に乗り越える力

ライフスキルは、私たちが悩んだり、困ったり、迷ったりしたときに使える、人生の知恵やコツの集まり。ポケットの中のハンカチのように、何かあったときさっと出して使える、とても便利な「道具」です。



腹が立ったり落ち込んだりしたとき、気持ちをうまく伝えられないとき、友だちと意見が合わないとき、良くない誘いを受けたとき、将来どうしようか悩んだとき・・・そんなときに役立つのがライフスキル。このプログラムでは、子どもたちが誰も経験する日常の困難を乗り越え、友人や家族とのより良い関係を築き、自分らしく生きていくために必要なライフスキルを学びます。またスキルの学習を通して、自分を大切に思う気持ち（自尊心）を高めることをねらいとしています。

### 子どもがプログラムで学習するおもなスキル

- コミュニケーション
- 感情のコントロール
- 意志決定
- 問題解決
- 仲間からの良くない誘いや薬物使用の圧力への対処
- サービスラーニング  
(自分の力を他者や社会のために役立てる)
- 目標設定

### 学校の授業を通して子どもに届けます。

このプログラムでは、子どもたちが、安心できる良い雰囲気の中で自ら取り組みながら、その中で多様なライフスキルを系統的に学び、練習し、身につけていきます。またライフスキルの学習や実践を通して、9つの価値観を子どもたちに伝えていきます。プログラムの授業は、2日間のワークショップ（研修会）を修了した先生方により実践されます。

【ライフスキルの学習を通して身につけたい9つの価値観】



### 体験会では

体験会では、プログラムを教育関係者やライオンズクラブメンバーに体験を交えてご紹介します。ライフスキルとは何か、ライオンズクエストではどのようにライフスキルと自尊心を育もうとしているのかなどをご説明します。また、ライフスキルの授業を体験していただきます。

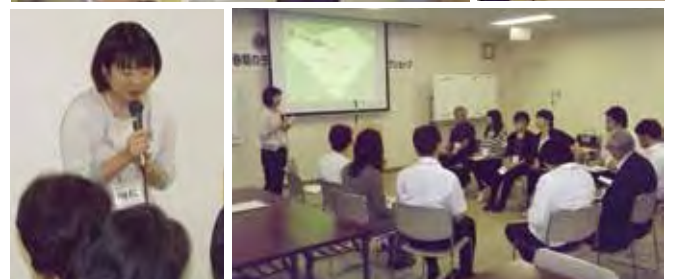
## 第2回 ライオンズクエスト公募型ワークショップ開催される!!

2013年7月29日(月)・30日(火)の2日間に亘り、郡山市「南東北総合卸センター第7会議室」に於いてライオンズクラブ会員4名並びに教職員8名ご参加のもと、第2回ライオンズクエスト公募型ワークショップが開催されました。青少年育成ライオンズクエスト委員長L斎藤 美津子司会のもと、L溝井 良美キャビネット幹事より開会のことば、L真船 正康キャビネット会計より出席者紹介があり、L安澤 莊一地区ガバナーよりライオンズクエストの重要性について挨拶を頂きました。

講師 岡松 佐知子先生を迎え、参加者は2日間の研修会で直接プログラムを体験し、ライフスキル学習と指導法について学び、修了証と教材一式を受け取りました。これにより今後、生徒と直接触れ合う教職員による実践授業に向け、同校教師参加による校内型ワークショップの検討などを依頼して参ります。

参加された教職員の皆様からは、「素晴らしい体験ができ、ぜひ生徒達にも広めていきたい」と熱のこもった感想をいただきました。いじめなどのさまざまな問題を抱えた現代の教育現場

に、今後より一層ライオンズクラブのサポートを充実させていきたいと思っております。



# YCE 来日生ガバナー表敬訪問



先日7月22日スロベニアのアイーダさん、台湾の馬さん2名の来日生と共にガバナー表敬訪問を致しました。安澤ガバナー初め溝井幹事、真船会計、橋本YCE委員長、そして私L佐々木が同行してガバナーの計らいで白河市長の表敬訪問も行いました。席上鈴木副市長も風評被害を乗り越えて来県した2人に『3年ぶりの来県では尚更歓迎致します。』との称賛や彼女達2人の目的、夢等を聞いておりました。

その後松平定信公により築造された、南湖公園にある翠楽苑で日本文化の際たる抹茶体験をして、小峰城見学をしました。日本庭園の非常に美しい所で、茶を嗜む時の流れに来日生達も感激しておりました。また表敬訪問時、福島民友、民報の取材も受け日本の思い出として、2人共に残る出来事と思います。

帰国時見送りの際、新聞社より取り寄せた掲載時の写真と新聞記事を持たせてやりました。派遣来日生ともそれぞれの国の

親善大使たる心構えを持つことは、我々 YCEに携わる者としては常々言っていることでもあります。正にこのような大きな表敬訪問を通じて、子供達の意識も高まるものと思います。

D地区YCE実行委員長

L佐々木 光幸(332複合地区YCE委員長)





# 安澤地区ガバナーが白河市長を表敬訪問

ライオンズクラブ国際協会332-D地区の地区ガバナー・安澤 莊一は8月2日(金)、地元白河市の鈴木 和夫市長を表敬訪問しました。

安澤地区ガバナーは、白河市役所で鈴木市長と懇談。来年5月に白河市で開催する第60回地区年次大会など本年度の活動方針などに触れながら、「ライオンズクラブは世界最大の奉仕団体。汗を流し、皆さんに喜んでいただける活動を展開したい」などと話しました。

キャビネット幹事 L溝井 良美、キャビネット会計 L真船 正康が同行しました。



# 宮城で開催「YCE サマーキャンプ」

先般7月26、27、28日に渡り、複合地区のYCE事業であるサマーキャンプが今季は宮城(蔵王地区を中心に)で行われました。332複合全体で7名の来日生を迎え、当D地区でも風評被害払拭のためと訴え続けてきたかきがあり3名の来日を招請できました。直前になり諸事情によって1名をA地区(青森)に振り分けましたが、複合全員揃って被災地の見学、キャンプファイヤーなどを中心にC地区の産業、伝統文化体験型学習を通じ、サミット形式のディスカッションを行い、生徒達の主張を出し合った感想報告を得ました。津波の映像等を見て、また被災地の惨状を見て人命の尊さ危機管理に対する意見が大多数でありました。自国では考えられない大災害を一様に驚嘆しておりました。

また日本文化の古典に対する興味が強く、特にD地区の2名は日本が大好きな子供達で、我々も微笑ましく感じました。我D地区(福島)332複合若木議長、安澤ガバナーのご参加をいただき無事全プログラムを終了致しました。来季はD地区での開催となります。福島で行われることは、風評被害、現状、復興と大きな意義のある事を訴求されるべきと考えております。世界の子供達を受け入れ素晴らしい交換交流を祈願して、我々YCE委員一同、行動致しますので今後とも、この事業に対するご支援、ご理解を宜しくお願い致します。

332複合地区YCE委員長 L佐々木 光幸  
(D地区YCE実行委員長)



# コーディネーター/ゾーン・チェアパーソン挨拶

## GLTコーディネーター L二瓶 克雄 (郡山開成)



この度、地区ガバナーよりGLTコーディネーターの職を任命されました。今期は3年間継続して行う活動の最終年度の3年目でございます。

その任務は、下記の4つです。

1. ZCやガイディングライオン向け各種研修のプログラム実施
2. クラブ役員研修に関する助力及び講師派遣
3. 「クラブ向上プロセス」プログラムに則ったワークショップの実施
4. 各クラブから地区役員までレベルに応じた新リーダーの発掘、育成、助成

今期もクラブ向上プロセスを効果的に実施したいと思っております。具体的には、クラブ強化、改善を目的としたワークショッププログラムを最初にガバナーチーム、ZC、GMT、GLT副コーディネーターにより実施いたします。

その後、各ゾーン又はリジョンにてZCを中心に副コーディネーターの協力にてクラブ三役を参加者としてワークショップの実施をお願い致します。最終的に各クラブにてワークショップを開催して頂く事を目標としております。ワークショップ以外に今年度はZC研修を随時開催したいと考えております。なるべく実務的な研修会にする予定です。

今年度のキャビネット役員の皆様そして各クラブの会員皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。

## 第1R・第1Z・ZC L安田 良幸 (福島リバティ)



この度、福島リバティライオンズクラブの推薦により、第1R・第1ZのZCを務めることになりましたL安田良幸でございます。責任の重大さに身の引き締まる思いです。

安澤荘一地区ガバナーの基本方針およびご指導のもと、ゾーン内の運営にあたって参りたいと思っております。

東日本大震災から2年を経過しましたが、いまだ多くの方が大変なご苦勞をされています。ライオンズクラブ活動を通じて、被災者の方々のお手伝いをさせていただき、ともに復興に向けて頑張りたいと思っております。

地区GMT・GLTコーディネーターの方々との連携し、ゾーン内の各クラブおよび会員の皆様のご理解とご協力を賜り、一年間この職責を努めて参りますので、よろしくごお願い申し上げます。

## LCIF地区コーディネーター L守山 勝雄 (福島西)



安澤ガバナーは皆さんも御存知のように、LCIFの活動においては国際協会から特別受賞をされ、そのような方にご指名をいただきLCIFコーディネーターの重責をお引き受けさせていただいたことは非常に身の引き締まる思いでございます。

LCIFは非政府組織(NGO)で2007年から最高の評価を受けております。LCIFステアリング委員栢森ライオンは干支が廻る60年という一区切りの今年をLCIF元年と位置づけております。

視力保護、身障者支援、健康促進、青少年育成、災害救済の提供の5つの分野の支援に加え、昨年から今年にかけてアフリカにおいては、はしかワクチンの2千万人への予防接種を実現しました。ライオンズクラブは常に弱い立場の人々の人道支援に取り組んでおります。ウィンクン・タム元国際会長は、日本人は人道的に貰うよりも与える方に大きな喜びを感じると話しておりました。

若木協議会議長は方針の3本の矢を復興、会員増強、LCIF献金とし、安澤ガバナーはLCIF会員増強を目標のツインタワーと明確に示されております。

各クラブ会員皆様からの20ドル献金、個人献金の1口でも多くのご協力とご理解を宜しくごお願い申し上げます。又、周年記念を迎えられるクラブにおいては記念アクトとして1000ドル献金を宜しくごお願い致します。ガバナーから特別アワードをご用意させていただきます。

## GMTコーディネーター L大槻 美紀男 (郡山南)



このたびGMTコーディネーターを拝命しました、第3R・第1Z郡山南LC所属L大槻と申します。

GMTコーディネーターを初めて耳にされる方もおられると思いますが、GMT(グローバル会員増強チーム)として3年間活動しており、今期最終年度となります。

近年は常に会員増強と事あるごとに叫ばれておりますが、会員維持だけでも大変なのに増強なんてと、どのクラブでも思われている事と察します。生意気になりますがライオンズが伝わりきれないでいるからと私は感じております。大先輩ライオンこそ、今が出番でライオンズ本来の大事さと厳しさを教えて下さい。何か大事を決めて守らせることが出来ない様に思います。大先輩方が決めて、中先輩方が方法を授け、若輩の方が手法を考えることがいいのかなと思います。来期、来々期のライオンズではなく、未来のライオンズにして頂く事をお願いしたいのです。

これから、入会いただく仲間を決して、入っていただくのではなく、一緒にライオンズ活動をしましよと、今、会員でいる我々が誇りと会員である自信をもって活動いたしましよ。

本年も活動的なライオンズでありますことと、貴クラブのますますの発展と会員様の仕事の盛業をご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

## 第2R・第2Z・ZC L利根川 淳 (霊山)



この度、第2R・第2Zのゾーン・チェアパーソンを務めることになりました。霊山LC所属L利根川 淳でございます。

ZCという大役を仰せつかり戸惑いを感じたところでしたが、与えられた役目は必ず受けて、着実に実行することがライオンズの精神であり、安澤荘一ガバナーの指導のもと、職責を全うする覚悟があります。

この一年間、キャビネットや各クラブ間と多くの意見を交換する機会があります。課題である会員維持増強を果たし、または震災原発で苦しんでいる人達の心を動かすようなアクティビティを実践している優れたクラブもあります。そのような活動情報を提供し、クラブ活性化に向けた取り組みを共に考え、積極的に推進していきたいと思っております。

指導者としては力不足ではありますが、ゾーン内クラブの向上に少しでも貢献出来るように頑張る所存ですので、各クラブ三役、全員の皆様のご理解とご指導、ご協力をお願い申し上げます。

## 第1R・第2Z・ZC L斎藤 仁平 (東和)



この度、東和ライオンズクラブの推薦により、第1R・第2Zゾーン・チェアパーソンを務めることとなりました。L斎藤 仁平です。

今、県内各地域を代表する多くの会員皆様と、ウィ・サーブの基活動に係れる喜びと合わせて責務の重さを痛感いたしております。

今日までの社会環境は、経済の低迷、特に本県は大震災と原発事故等々かつてない厳しい状況に立たされておりますが、現在流行語に成りつつあるアベノミクス効果が地域経済にまで波及し、安澤ガバナーの重点目標である会員増強に繋いでいけるよう、ゾーン内各クラブと連携を図って参りたいと考えております。又原発問題については、ゾーン内は全戸除染対象になっており、本年秋以降は本格化するに当たり会員の協力を求めるとともに、LCIFからの支援継続についても十分研究し、各クラブと協議し可能な限り継続に努めて参りたい。

どうぞこの1年間ゾーン内地区役員・各クラブ三役会員の皆様のご指導ご支援よろしくお願ひ申し上げます。

## 第3R・第1Z・ZC L箱崎 哲司 (田村)



この度、田村ライオンズクラブの推薦により第3R・第1ZのZCを務めることとなりました。L箱崎 哲司でございます。

本年度の安澤 荘一地区ガバナーの基本方針と重点目標に沿った活動をして参りたいと思っております。

東日本大震災からの復興半ばの福島でライオンズクラブとしてどのような活動ができるかを模索し、ライオンズ活動の原点は「各クラブが地域に根差した活動」と思いますので、キャビネットとの橋渡し役としてしっかり連携し、ゾーン内のクラブの発展、会員増強、社会貢献、社会奉仕を地区役員・ゾーン内の各クラブ三役・並びに会員の皆様方のご理解とご協力を賜りながら、一年間活動して参りますので、宜しくお願ひ申し上げます。 We Serve

## 第2R・第1Z・ZC L大石 康弘 (福島あづま)



この度、第2R・第1Zゾーン・チェアパーソンの大役を努めさせていただきます。福島あづまライオンズクラブ所属、L大石康弘と申します。

今期のガバナー基本方針に添って、古くて新しい課題であります、会員維持と増強に積極的に取り組み、またアクティビティには真心をもって、創意と工夫をこらした奉仕活動をゾーン内クラブに奨励して参りたいと考えております。

また、ゾーン内クラブでの提案・要望などキャビネットに反映させるべくパイプ役として努力してまいります。

- 明るく……暗ければ誰も寄り付きません
- 楽しく……楽しくなければそこに居ようとは思いません
- 夢をもって……クラブに一つの夢を

今、県内のほとんどのクラブが会員の減少によりクラブ運営にご苦労されておられることに鑑み、改めて本年がスタートという開拓者の精神をもって、ZCの職責を果たして参ります。

皆様のご支援・ご協力のほど宜しくお願ひいたします。

We Serve

# ゾーン・チェアパーソン/委員長挨拶

## 第4R・第2Z・ZC

### L武田 幹雄 (柳津)



この度、柳津ライオンズクラブより推薦され、ゾーンより承認されまして第4R・第2Zのゾーン・チェアパーソンを務めることになりました。柳津LCのL武田 幹雄でございます。安澤 荘一地区ガバナーの基本方針に従い、この一年間を全うしていきたく思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

柳津ライオンズクラブは昨年度30周年記念式典を行いました。その際には大勢のライオンの方々に祝っていただき、本当にありがとうございました。この紙面をお借りしましてお礼申し上げます。

ゾーン・チェアパーソンはゾーンをまとめるのは元より、今、どここのクラブでも抱えているテーマ会員増強があります。私は、会員各位からその地区特有のアイデアを出していただき、それにより入会のきっかけを作りたいと思っております。今、ライオンズクラブは、昔より少し忙しくなりました。クラブに執られる時間が多くなりました。そのために会を離れる人もいと聞いております。本来の姿を見失わないよう、進めていきたいと思っております。

会員は集まる度に楽しく、これが一番です。今年一年よろしくお祈りします。

## 第3R・第2Z・ZC

### L伊東 昌明 (郡山北)



この度、郡山北ライオンズクラブの推薦により、第3R・第2Z・ゾーン・チェアパーソンをお引き受けすることとなりました。L伊東 昌明です。どうぞ宜しくお願い致します。

本年度、ガバナーテーマ「真心と創意工夫でウィ・サーブ」、アクティビティスローガン「さしのべる 手の温もりで奉仕の輪」の意味を心に刻み、ガバナー基本方針に基づき、重点目標達成の為に努めてまいりたいと思っております。

特にここ数年来地区内の切なる願いである「会員増強」については、心血を注がねばならぬ最重要課題と思っております。ゾーン内各クラブの皆様と良くコミュニケーションを計り、より充実したクラブ運営の実現の為に努力致しますので、各クラブの皆様、御指導・御協力の程、宜しくお願い申し上げます。

## 第5R・第1Z・ZC

### L面川 洋 (鏡石)



この度、鏡石ライオンズクラブの皆様から推薦をいただき、第5R・第1ZのZCを務めることになりました。L面川 洋であります。この職責の大きさに、身の引き締まる思いであります。本年度、安澤荘一ガバナーのご指導の元、ゾーンの発展の為に活動して参る所存でございます。

ZCはクラブ組織を、より良い方向へ導く為、大きな役割を担い、ガバナー諮問委員会の委員長として定例会を開催致します。そして、その都度に、ゾーン内各クラブ会員の知恵を出し合い、地域から愛されるライオンズクラブを作ること为目标として会員の意識高揚を図りたいと思っております。

地区GLT、GMTコーディネーターとしっかり連携を図り、新入会員の増強と共に、ゾーン各クラブの会員の皆様方のご理解とご協力を賜りながら一年間活動を展開してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

## 第4R・第1Z・ZC

### L渡辺 市雄 (会津若松葵)



第4R・第1Z・ZCを務める事になりました、会津若松葵LC所属L渡辺 市雄でございます。

安澤地区ガバナーの基本方針・重点目標に沿った活動に参加していきたいと思っております。

「楽しいクラブ」「楽しい例会」「楽しい奉仕」「親しまれるLC」を目指して、地域社会への貢献と感動の広がりを実践し、「流した汗は、嘘をつかない」のとおり、新たな未来と希望につながる架け橋になれる様に精進したいと思います。

多様化する価値観・グローバル化・世代間格差など、環境の変化に対応出来る様に、会員皆様の熱意と勇気を頂きながら、今の時代に合った改革を奨め、奉仕活動を通して、人と人とのつながりが生まれ、そこに強い絆が育まれるために、誠意をもって取り組み、責務を務めていければと思っておりますので、宜しくお願い申し上げます。

## 第6R・第2Z・ZC L門馬 弘 (原町)



このたび6R2ZのZCを務めることになりました原町LC所属のL門馬弘です。

私は東日本大震災から2年3ヵ月を経過しても今なお復旧に手が付けられていない地域に自宅・会社があります。「絶対にない」はずの原発事故に耳を疑いましたが振り返って考えると完全な安全などあるはずもないことを思い知らされました。今私たちは原発再爆発の恐怖、あふれる復旧事業、人手不足、政治への強い不信感、高齢率の高まりなど、時代の変り目に遭遇しています。状況を変えるためには政治の在り方、日本人としての誇りが問われており、自分自らのポジティブな目標と実践行動が求められているものと確信しております。

さて、当期は332-D地区創立60周年という原点回帰にあたります。この記念すべき年の安澤荘一ガバナーテーマ「真心と創意工夫でウィ・サーブ」を6R2Zの会員・各クラブに浸透させ、社会奉仕活動に努めてまいります。具体的には以下の3点を重点的に実践してまいります。

- (1)各クラブの会員増強
- (2)クラブ例会訪問
- (3)LCIF献金活動の推進

この様な時代だからこそ、ライオンズクラブの地域社会の役割とライオンズの高揚は一層重要になってきております。ライオンズ会員として自信と誇りを持ってゾーン各クラブ及び会員が、将来にわたり健全で活力ある活動ができるような礎をきざむため活動して参ります。皆さまのご指導とご協力をよろしくお願いいたします。

## PR・ライオンズ情報 委員長 L吉田 敬一 (須賀川)



この度、須賀川ライオンズクラブの推薦を受け、当委員会の委員長を務めさせて戴くことになりました。機関紙ライオン福島発行が主な任務ですので、その重責に身の引き締まる思いで一杯です。私もこの任務は始めてですが、幸い経験者の副委員長、アドバイザーが在籍しております事と未経験ではありますが、人生豊かな副委員長のお力を借用しながら、従来までのPR・情報委員会の活動を参考にさせて戴き「理解しやすく見て楽しめる誌面作成、及びPR活動」に精進し、安澤ガバナーの様々な熱い思いの奉仕活動をお伝えして参りたいと思っております。どうぞ一年間宜しくお願い申し上げます。

## 第5R・第2Z・ZC L大竹 利一 (矢吹)



この度、矢吹ライオンズクラブの推薦により第5R・第2Z・ZCを務めさせて頂きます、L大竹利一でございます。巡ってきた大役に緊張し、日々追うごとに責務の重さを痛感しております。本年度、安澤荘一ガバナーの指導のもと、ゾーン向上に努め活動して参りたいと思っております。

332-D地区は一昨年3月11日の東日本大震災、さらに絶対安心で安全と言われた福島第一原子力発電所の事故により、今でも多くの県民が県内外に避難しております。又原発事故により県内全てが放射能による風評被害を受けております。

現在、一部地域の復旧・復興は進んでいるようですが、全ての復興にはまだまだ長い時間が必要です。このような状況下であり、大変なご苦勞をしております地域の皆様に対し、ライオンズクラブが出来うる活動をしながら頑張りたいと思っております。

地区役員、ゾーン各クラブ三役、会員の皆様のご理解とご協力をお願いし、一年間活動して参りますので、宜しくお願い申し上げます。

## 第6R・第1Z・ZC L谷岡 憲行 (いわき泉)



この度、いわき東ライオンズクラブの会員の皆様に推薦され、ZCの大役を仰せつかりました。前期は、当クラブの故 杉本一十士Lの急逝により、坂本前ガバナーをはじめ、キャビネット役員各位の皆様に、文字通り『ライオンズ精神』により、運営して頂きましたことに際し、この誌上をお借りして心から感謝申し上げます。

幸いにも、山田前ZCが、GLT副コーディネーターとして、一年間キャビネット役員として残って頂く事、前キャビネットの役員がゾーン内に多数いらっしゃる事等々、追い風と捉え、任務にあたりたく存じます。

安澤荘一ガバナーの指導のもと、キャビネット役員、ゾーン内各クラブの三役、会員各位の皆様のご支援とご協力を賜りながら、一年間活動して参ります。よろしくお願い申し上げます。

## YCE実行委員会

### 委員長 L 佐々木 光幸 (郡山北)



この度YCE実行委員長を承りましたL佐々木 光幸です。重ねて332複合地区YCE委員長という極めて重職を拝命いたしました。

前期YCE委員長時代の経験を生かしながら地区の為、複合地区の為、ライオンズクラブ員としての矜持をもって邁進する所存でありますので、前期同様宜しく御指導、御鞭撻のほどお願い申し上げます。

原発事故による風評被害が根強い中、複合地区委員長会議、全日本連絡会議等を通して外国との交渉窓口を持つ他複合の委員長に御理解頂き、今期の夏期来日生3名を福島に招請実現できました事は、関係各位の御協力あっての事と今紙面を借りて深く感謝いたします。

これを期に風評被害を払拭し、今期委員長にも自信を持って益々のYCE活動をされることを託し、複合、全日本連絡会議におきましては窓口経費の8複合地区分担や窓口自体を多く持つ複合からの他複合への分割案や渡航費の価格抑制の為の相見積もり制等の諸問題、332複合の新規窓口開設などを視野にいれ活動したいと考え、自己の抱負と致します。

## LCIF・大会参加・国際関係委員会

### 委員長 L 酒井 富也 (梁川)



この度、梁川ライオンズクラブの推薦により、LCIF・大会参加・国際関係委員長を務める事になりましたL酒井 富也でございます。

前期まで4期連続で委員長を務められた安澤ガバナーの後任ということで重責に身の引き締まる思いであります。

東日本大震災以降、被災9県に16億余円のLCIFをはじめ支援金交付金が交付され、地域の復旧復興の大きな拠り所となっております。今期もメルビン・ジョーンズ・フェロー 1000ドル献金、会員全員20ドル献金、クラブ1000ドル献金の啓蒙活動に努めて参ります。

大会参加につきましては、今期332複合地区の年次大会が福島市で開催されますので、白河市での第60回地区年次大会同様、各クラブの皆様の多数の参加をお願い申し上げます。

皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

## IT委員会

### 委員長 L 荒井 仁 (会津坂下)



今年度、IT委員長の会津坂下ライオンズクラブのL荒井です。大役を仰せ付かり責任の重さを感じております。

本委員会は、今年度地区ガバナーの重点基本方針であります。サバナによる活動報告書の利用促進、速やかな情報伝達にEメールの活用、また、332-D地区公式ホームページの活用による、最新情報の発信や改善であります。

更には前委員長 矢代典義氏が、前年度実施されたアンケート調査を基にクラブ事務の効率化、スピード化、情報の共有化、PR等々の改善に資する事ができる様、委員の皆様と共に協議し、鋭意推進して参りたいと存じます。

宜しく御支援下さいます様お願い申し上げます。

## YCE委員会

### 委員長 L 橋本 修一 (郡山東)



この度、YCE委員長を務めることになりましたL橋本 修一でございます。

二年数か月前の東日本大震災や東京電力福島第一原子力発電所の事故から来日生がなく今期はうれしいことに台湾より1名とスロベニアより1名の学生が332-D地区に来日が決まりました。今の福島県の現状をよく見ていただき帰国後には福島の良いところをフィードバックしていただければうれしく思います。

また派遣では会津大学生の3年生の男子1名、女性1名が8月よりチェコスロバキアに決まっております。

ライオンズクラブの大事な事業のYCE(青少年交換)17才から21才の交換留学ホームステイを通じて世界との交流をしながら感性を広め、若者の成長を手助けして行く本当に大事な事業だと思っております。

またYCEプログラムの目標であるライオニズムを通じて国際理解と親善を促進し、青少年に他国の人と接する機会を与え異なる文化を学べる素晴らしい事業に携われたことをしっかりと遂行していきたいと思っております。

また4年前に発足したYCEサポート会とも意見を交換し協力を得て活動していきたいと思っております。来年は6年に一度回って来る332-D地区でのサマーキャンプも成功させなければならないと思っております。キャビネットの役員の皆様や今回ホストファミリーをお引受けしていただきました方に感謝を申し上げ一年間で指導ご協力をお願い申し上げます。

## 献血・臓器移植推進委員会

委員長 **Ｌ宮川 政夫** (棚倉)



棚倉ライオンズクラブ所属のL宮川 政夫です。初めての委員会出向で、しかも委員長という重責に身の引き締まる思いです。

視力障がい者を助ける活動はライオンズクラブの柱となる事業です。そこで今年度もメイン事業は、10月の世界ライオンズデーに合わせ「目の愛護デー」として、白河市で講演会を開催し広く市民の方々にアイバンクへの理解を深めて頂く予定です。

また、これまで通りアイバンクへの登録拡大、臓器移植推進のための啓発活動を実施してまいります。

人の命を救う究極のボランティアである「献血」につきましては、各クラブのアクティビティとして積極的に推進をして頂くことを望みます。

さらには「光の箱」による募金も引き続きお願い致します。継続事業が多いことからマンネリ化になりがちですので、会員の皆様にも活動の趣旨を、再認識して頂きながら委員会活性化に努めてまいります。宜しくお願い致します。

## 青少年育成・ライオンズクエスト委員会

委員長 **Ｌ斎藤 美津子** (会津若松葵)



このたび、会津若松葵ライオンズクラブの推薦により、当委員会の委員長をお引き受けることになりましたL斎藤 美津子でございます。

この委員会は継続事業としての「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」の実施に加え2年前からライオンズクエスト事業の取り組みも行っており、これは、前委員長のライオンズクエストに寄せる熱い思いと働きかけがあったものと思っております。私はライオンズクエストセミナーに2度参加し、一参加者としてその内容に興味を持っておりましたが、まさか今、それを担当することになるとは夢にも思わず、改めてその責任の重さに身の引き締まる思いであります。

このプログラムは今の子供たちの教育に求められているライフスキルに関する事業であり、多くの教育機関に参加していただきたい事業でもあります。次世代を担う子供たちに少しでも役に立つ事業を遂行できるよう、今期一年間私なりに精一杯努めさせていただきますので、各クラブのご協力とご指導をよろしく申し上げます。

## 平和ポスター委員会

委員長 **Ｌ松崎 幸江** (いわき)



この度、いわきLCの推薦により、平和ポスター委員長をお引き受ける事になりましたL松崎 幸江でございます。

前年度のL高野委員長から申し送りを受け、責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

国際平和ポスターコンテストは、世界の子供たちに平和の願い、平和の安らぎの大切さ等、平和について考えてもらう目的から、1988年より全世界規模でスタートした、絵を表現するコンテストで、今年度26年目となる歴史ある活動でございます。今年も「私たちの世界、私たちの未来」をテーマに多くの素晴らしい作品が出版されることを期待致しますとともに、例年通り積極的に参加してまいります。

前年度は、332-D地区の小中学校153校から、2,331点もの応募があり、その中から、多数(25点)の入賞作品が選ばれ、複合地区においても、3点が優秀賞、努力賞に選ばれたとの結果でした。

今年度も、332-D地区73クラブ全クラブが参加され、管内の小中学校への積極的な働きかけをお願い申し上げます。

結びに、各クラブのご協力をお願い致しますとともに、今季1年間微力ではございますが、委員長の職を務めさせて戴きます。

ご指導ご協力賜りますようお願い申し上げます。

## 環境保全・文化・地域社会活動委員会

委員長 **Ｌ本多 和弘** (安達)



この度、安達ライオンズクラブの推薦により環境保全・文化・地域社会活動委員会の委員長を務めることになりました、L本多 和弘でございます。

幅広い分野を取り扱う委員会でありますので、副委員長さんともよく話し合いながら地区ガバナーの基本方針「各クラブの継続された環境整備・清掃奉仕の実施並びに原点に戻り新たなエコ奉仕、地球温暖化対策」に対して各クラブがそのために今私達はなにができるのか、何を求められているのかを考え、地域の人と暮らしと共に環境保全に取り組む具体的な活動計画を立て、行動できるようにしていきたいと思っております。

また、各クラブの活動を参考に水平展開により大きなアクティビティになるように輪を広げていきたいと思っております。当委員会の活動方針を各クラブに啓蒙していきたいと思っておりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

# 目の愛護デー アイバンク特集



## <角膜移植の効果>

すべての視力障害者が、この手術によって視力を回復できるわけではありません。網膜や神経経の病気で失明した人は残念ながら適応外です。角膜が濁ったり変形したために見えなくなった人のみが適応となります。

死後あまり時間の経たないうち(6時間から10時間以内)に眼球(角膜)摘出を行い、移植適否についての眼球の医学的検査後、特殊な保存液内に眼球(角膜)を保存し手術を行います。手術の成功率は90%以上ですが、術後の拒絶反応に対する十分な治療が必要です。今後も技術と治療薬の進歩によって成功率は更に向上すると思われま

## <角膜移植とは…>

角膜は、黒目の表面を被っている透明な膜で、これを通して光が網膜に達し、初めて物が見えるのです。しかし病気やケガで角膜が白く濁ると見えなくなるのです。これらの人達が視力を取り戻すためには、透明な人間の角膜が必要です。濁った角膜を透明な角膜と取り替える手術が角膜移植とい

## <手術を待っている多くの人たちがいます>

平成23年3月末現在、全国のアイバンクへの登録者総数は146万人を超え67,474人からの御提供をいただき、角膜移植手術が行われました。このようにアイバンクは全国各地で懸命に活動しているのですが、全国で、今すぐに手術を受けなければならないと診断され角膜移植を申し込んで順番を待っている患者さんは、全国のアイバンク調べでは、平成24年3月末で2,365人もおり、平成23年度1年間に提供された眼球数(1,895眼)と比べ、1.25倍も多いのです。これは今、角膜移植を受けたいと申し込んでも実際に角膜移植が受けられるのは2年先ということを意味し、待っている間に時期を失って手遅れになる症例も少なくありません。待ち時間を今の1年以内にするためには、少なくとも今の倍の献眼登録者が必要で、アイバンクでは1人でも多くの人達から献眼していただけるよう、皆様の献眼登録をお待ちしております。

## <移植に使う角膜>

移植に使う透明な角膜は、亡くなられた人の眼球から得られます。角膜さえ透明であれば、近視や乱視でも、また「そこひ」のある目でも、角膜移植に使えます。ただ伝染の恐れのある病気で亡くなられた場合(HIV、B型・C型肝炎、敗血症、一部の白血病等)や、変死の場合は使えないこともあります。

お問い合わせは (財)福島県臓器移植推進財団 TEL/FAX:024-521-9027 まで



## 【献眼時の手順について】

(財)福島県臓器移植推進財団を通じて  
アイバンクに登録

登録していただいた方に  
万一ご不幸があった場合

献眼時の緊急連絡先へ  
ご連絡をお願いします

県立医大（代表）

**024-547-1111**

（眼科病棟 内線：3395・3396）

※24 時間体制で献眼の取次を行います。献眼希望の旨をお伝えいただくと取次がスムーズに行えます。

医師が派遣され、準備時間を含め  
2 時間程度ご提供いただく処置を  
します

332-D 地区キャビネット事務局へ  
ご連絡をお願いします

TEL024-937-0830

FAX024-937-0831

死後、夏季は6時間以内、冬季は  
10時間以内に、眼球（角膜）を特殊  
な保存液内に保存することが望ましい  
ので、早めのご連絡が必要となります。  
（上記時間を超えて摘出可能な場合もあ  
ります。その場合の判断は医師が行いま  
す。）

厚生労働大臣と(財)福島県臓器移植推進財団、332-D地区ガバナー  
より感謝状をお送り致します。

※なお、日数によってはご葬儀当日にお届けできない場合がございますのでご了承  
下さい。厚生労働大臣からの感謝状は日数を要しますので、ご葬儀当日へのお届けはで  
きませんのでご了承下さい。

# 目の愛護デー講演会開催

10月6日(日) 14:00～

白河市立図書館

# 謹んでご冥福を お祈り申し上げます



酒井誠一(梁川LC所属)は、1970年7月梁川ライオンズクラブにチャーターメンバーとして入会、1976年クラブ会長、1981年リジョン・チェアパーソン、1986年地区LCIF委員長、1991年副地区ガバナー、1992年地区ガバナーを歴任。以後、名誉顧問として332-D地区を支えて下さいました。

酒井名誉顧問は生粋の梁川っ子、素朴で誠実な人柄は多くの人々に慕われ、1992年地区ガバナーに就任当時、75クラブ3,300名のライオンズ会員の先頭に立ち敢然と指導力を発揮し数々の功績を残されました。また、酒井建設(株)代表取締役(現 酒井東栄コーポレーション)として梁川町商工会監事、梁川建設組合長を務められました。

332-D地区ガバナーはじめ、多くの名誉顧問、ライオンズ会員、各界の方々より弔辞・弔電を賜り、安らかに永眠されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



# 各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第1R・第1Z

## 福島ライオンズクラブ

### ■赤穂浪士大野九郎兵衛の石碑周辺の草刈り・整備を行なった。

2013年7月7日(日)9時～、赤穂ライオンズクラブと姉妹締結をするきっかけとなった、赤穂浪士大野九郎兵衛(山形県板谷峠にある「大野九郎兵衛墓所」)の石碑周辺の草刈り・整備を行なった。雑草が生い茂っているため、草刈り機での作業となった。お花とお線香をお供えし、作業を終えた。参加8名。



第1R・第1Z

## 川俣ライオンズクラブ

### ■「夏の交通安全ふれあいキャンペーン」に参加

2013年7月16日(火)13時30分～14時30分、川俣町鶴沢地区のローソン鶴沢店前国道114号線において、福島警察署川俣分庁舎による夏の交通安全ふれあいキャンペーンに参加(L5名、全体参加数60名)した。今回は川俣ライオンズクラブが啓発用の飲料100台分(ヤクルト200本)を提供し、安全運転を呼びかけながら、交通安全母の会の方々と共に安全運転のパンフレットや啓発品を積極的にドライバーに配布した。



啓発品を川俣分庁舎所長に贈呈するL鈴木会長

第1R・第1Z

## 福島グリーンライオンズクラブ

### ■35周年記念ACT

7月7日(日)「七夕祭りふれあい子どもサッカー教室」を福島市十六沼公園サッカー場で行ないました。福島ユナイテッドFCの選手をコーチに招き、福島・伊達市内のスポ少に属する5チーム、小学生93名が参加。選手との交流を通しサッカーの楽しさを学びました。参加チームにはLC名入り記念ボールを各チーム3個ずつ、子ども達には「福島ユナイテッドオフィシャルタオルと公式戦チケット」をセットでプレゼントしました。サッカー終了後には、LCで用意した「かき氷」を無料で配布し、子ども達に大変好評でした。



### ■福島市少年会フットベースボール大会へボール贈呈

7月27日(土)少年会フットベースボール大会(小学女子)が福島市十六沼公園運動場で開催され、小学女子11チームへ22個(各チーム2個ずつ)を贈呈しました。放射能の問題で昨年は例年より少ない参加数でしたが、今年は2チーム増えました。グラウンドの除染後、少しずつ子ども達が屋外で活動出来る機会が増えてきたようです。



# 各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第1R・第1Z

## 桑折ライオンズクラブ

### ■「薬物乱用教室」を開催

2013年7月11日(木)13:40～醸芳中学校において、3年生116名を対象に50分間薬物乱用教室を開催し、11名のライオンが参加した。講師として福島北警察署 桑折分庁舎から2名来ていただき薬物による幻覚など講演していただいた。

配布資料として「薬物乱用は、「ダメ・ゼッタイ」を配布した。



第3R・第2Z

## 小野町ライオンズクラブ

### ■新体制になってからの「初例会」を開催

小野町ライオンズクラブ(会長/国分喜正)の新体制になってからの初例会が太田屋旅館で行われた。

例会には会員17名が出席、席上で旧会長より新会長へ引継ぎが行われた。新体制になり、L吉田 勲・L西牧 裕司、両名の入会式が行われ、会員同志が今期の活動を誓い、懇親を深めた。



第1R・第1Z

## 福島信夫ライオンズクラブ

### ■「史跡表示板」の清掃・点検を実施

2013年7月21日(日)7時～、当クラブで大森城山に設置した「史跡表示板」の清掃・点検を行なった。

参加会員11名。



第2R・第1Z

## 福島あづまライオンズクラブ

### ■「日本宇宙少年団 福島分団きぼうへ活動支援金を贈呈」

7月20日(土)18:00～(ウェディング エルティ)、第632回例会に於いて、会長L伊藤 勇寿より日本宇宙少年団福島分団きぼうへ活動支援金5万円を贈呈しました。

4年前(平成21年8月)に同分団が結団された時より毎年支援を続けています。副分団長 齋藤 秀男様より、未来への希望あふれる宇宙教育活動についてお話を伺いました。

参加L15名



会長L伊藤 勇寿(左)より齋藤 秀男 副分団長(右)へ支援金の贈呈

# さしのべる 手の温もりで奉仕の輪

332-D地区アクティビティスローガン

第1R・第2Z

## 本宮ライオンズクラブ

### ■「愛の街頭献血」に協力

7月15日(木)厚生委員会の活動で本宮市「愛の街頭献血」に協力し、採血協力者全員(不採血者も含む)に本宮特産の本宮烏骨鶏卵1パックを進呈。活動時間9:00～18:00、協力会員28名。

今年度も180人の受付けがあり、大勢の方々の協力をいただきました。



あいさつをする  
L渡辺会長



本宮市のゆるキャラ「まゆみちゃん」と献血ゆるキャラ「キビチー」

厚生委員長L伊藤敏明より、献血のお礼に烏骨鶏卵を進呈

第2R・第1Z

## 福島中央ライオンズクラブ

### ■福島復興応援コンサートを開催

2013年7月1日(月)18時00分～20時00分、「福島テルサ」に於いて、広島県府中ライオンズクラブ主催、福島中央ライオンズクラブ後援で「広島から「平和の調べ」を福島へ」をテーマに国際的マリンバ奏者石原有希子さん、ピアノ奥村静香さん、パーカッション浅田真生さんによるマリンバのコンサートが開催されました。広島県より、奏者3名の他に、府中ライオンズクラブの6名のライオンが同行し、飯舘村仮設住宅や川内村川内保育園などでも復興応援コンサートが行われました。参加L10名。



演奏するマリンバ奏者 石原 有希子さん、ピアノ 奥村 静香さん、  
パーカッション 浅田 真生さん

### ■福島街頭献血キャンペーンに参加

2013年7月6日(土)12時30分～16時00分、福島東口広場および福島市中台ツイン広場で行われた福島街頭献血キャンペーンに参加。

福島駅東口広場において開会セレモニーが開かれた後、L佐久間 眞一会長はじめ他9名のライオンが参加し、街行く人たちにティッシュペーパーを配りながら献血協力を呼びかけました。

また、キャンペーン事務局に栄養ドリンクの贈呈を行いました。



献血協力を呼びかけるL渡邊 繁雄と幹事L斎藤 勝夫

# 各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第1R・第2Z

## 安達ライオンズクラブ

### ■「ライオンズの丘」清掃作業を実施

2013年6月30日(日)地域奉仕作業として早朝6時から1時間「ライオンズの丘」の草刈・樹木剪定・清掃作業を会員9名で実施しました。小雨が降る中でしたが、みんな心をこめて一生懸命草刈・清掃をしてきました。



### ■献血キャンペーンへの協力

2013年7月17日(水)15時30分～18時まで二本松市街頭献血キャンペーンへの協力としてベシア安達店駐車場で献血の啓発活動を実施いたしました。雨の降る中での活動となりましたが、参加した会員7名と婦人会・高校生と一緒にティッシュ等を配りながら献血協力を呼びかけました。献血には45名の協力をいただくことができました。



第4R・第2Z

## 西会津ライオンズクラブ

### ■西会津中学校で「薬物乱用防止教室」を開催

7月16日(火)13時35分～14時25分。西会津町立西会津中学校3年生65名を対象に「薬物乱用防止教室」を開催しました。

当クラブの認定講師L伊藤 政憲は喫煙による身体への害をL廣瀬 渉は薬物によって心身ともに破壊してしまう恐さを児童に分かりやすく講話し、DVDを視聴して終了しました。

これから、毎年中学3年生を対象に開催していきます。

第2R・第1Z

## 福島松川ライオンズクラブ

### ■松陵中学校50周年記念事業に協賛

2013年7月11日(木)午後2時30分～クラブ事務所において、松陵中学校50周年記念事業の協賛金を手渡しました。



写真右より 事業委員長L菅原 良彦、会長L村田 毅

### ■青少年健全育成活動の協力

2013年7月17日(水)7時00分～8時00分、松川駅前において、各種団体と協力し、夏休みを前にした高校生を対象にチラシを配布した。



中央:会長L村田 毅



L廣瀬 渉が講話をしている写真

# さしのべる 手の温もりで奉仕の輪

332-D地区アクティビティスローガン

第3R・第1Z

## 田村ライオンズクラブ

### ■国道349号線沿いと船引中学校周辺の 清掃・整備作業を実施

7月4日(木)新体制で初の奉仕作業として、国道349号線沿いと船引中学校周辺の清掃・整備作業を会員15名が2班に分かれて行った。



### ■献血運動啓発活動参加

7月23日(火)「愛の血液助け合い運動」の街頭キャンペーンに田村LC会員6名にて献血および、献血啓発活動に従事した。



### ■7月24日、天童市豪雨災害に伴う緊急支援

7月22日未明から降り続く雨により山形県天童市をはじめとする近隣の市町村に断水被害が発生した。原因はダムに土砂が流れ込み、水が濁ったためである。被害地の生活用水、特に飲料水が不足し始める事を予測した現地天童舞鶴LCのL.寒河江が、「ライオンネット」でメンバーに情報を伝えたところ、「緊急支援ネットワーク」で支援できないか?との声上がり、参加できるクラブにより、支援が決定し、近隣クラブの石鳥谷LCに手配要請をし、120ケース(2L×6本)を24日に直接搬入した。

今回のペットボトルの水は、いまだ給水車に頼っている地域と車を持たない一人暮らしの方、高齢者・障害者の施設に重点的に配られました。当クラブは全国8クラブにより「緊急支援ネットワーク」を結んでおり、資金面での協力をし、今回のアクトは「緊急支援ネットワーク」のつながりがあってこそ成しえた支援]であると思います。地区外のクラブ交流が一つの形になったといえるでしょう。

また、3.11東日本大震災時に支援を受けた県のクラブとしては、こういった形で少しずつでもお役に立てればと思っています。なお、26日には断水も解除されたもよう。



第6R・第2Z

## 新地ライオンズクラブ

### ■7月ライオンズクラブ奉仕作業:草刈り作業

新地LC(会長:安田清克)は今年度、町内の名所・旧跡の奉仕作業をしてきましたが、今月は震災以来電車が走っておりませんので、草が生え繁った常磐線駒ヶ嶺構内の草刈り作業をしてきました。

線路、ホームは雑草で埋め尽くされ一日も早く仙台までの開通を願い作業を行いました。出席会員11名



# 各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第1R・第2Z

## 東和ライオンズクラブ

### ■環境整備早朝アクティビティを実施

東和ライオンズクラブでは7月26日、会員19名が参加のもと、午前6時から東和地域にある特別養護老人ホーム羽山荘の環境整備早朝アクティビティを実施しました。羽山荘においては第28回となる「夏まつり」を行うにあたり、その前にと当クラブでは恒例となっている施設周辺の草刈り等を行いました。

なお、夕方6時30分より例会となり、新年度スタートとなった会長L高橋正弘より会長テーマ「明るい地域・あなたの奉仕」をスローガンに一年間一人でも多く会員が参加されますように呼びかけました。



第4R・第1Z

## 猪苗代ライオンズクラブ

### ■「第16回猪苗代LCカップジュニアサッカー大会」開催

7月15日(月)「第16回猪苗代LCカップジュニアサッカー大会開催」9:00~15:00 於 猪苗代中学校体育館 猪苗代町運動公園にてサッカー大会を開催予定でしたが、大雨によりグラウンドが使用不可となり、急遽、フットサル競技に変更し実施しました。5チーム参加で5試合を行い、団体優勝・準優勝・第3位、個人最優秀選手賞・敢闘賞等を表彰しました。

### ■「第9回猪苗代LC杯スポーツ少年団ソフトボール大会」開催

7月20日(土)「第9回猪苗代LC杯スポーツ少年団ソフトボール大会開催」8:30~15:30、猪苗代町運動公園 町内スポ少より6チームが参加し、長瀬スポーツ少年団チームが優勝しました。

前年度優勝チームへレブリカ楯の贈呈と、全チームへ参加賞を贈呈しました。



優勝した長瀬スポーツ少年団



### ■花壇の除草を実施

7月25日(木) 15:00~15:30、猪苗代町谷地地内ライオンズ花壇において、花壇の除草を実施。長雨の合間をぬって、当クラブライオンレディの奉仕作業として行いました。花壇は駅前に続くメイン通りにあるため、毎年何度も手入れをして環境美化に努めています。

ライオンレディの皆さん



# さしのべる 手の温もりで奉仕の輪

332-D地区アクティビティスローガン

## 第3R・第1Z

### 郡山あさかライオンズクラブ

#### ■「ライオンズの森(荒池公園)」早朝清掃を開始

郡山あさかライオンズクラブ、野田 浩新会長の下、「原点に戻って楽しいクラブをつくろう」のテーマでスタートしました。

早々、7月25日(木)朝7時より、震災後見合わせていた早朝清掃が2年半ぶりに行われました。前日から雨模様、当日も朝6時過ぎまで小雨が降っておりましたが、7時には雨もやみ、野田会長他8名の会員により、掃除用具も新しく、草むしり、枯れ葉、ゴミ等、隅々まできれいにしました。

一段落したところで、セブンイレブン経営の橋本 日富会計からのお茶とジュースが振舞われ、しばし団らん、皆様すがすがしい気持ちで小1時間の清掃作業を終了しました。一時期線量が高く中止していましたが、公園も除染が進み、子供たちが以前のように安心して遊べるよう、これからも続けていきたいと思えます。

早朝清掃は毎月第2木曜日、第1例会の朝7時より行います。



## 第5R・第1Z

### 須賀川ライオンズクラブ

#### ■献血勧誘運動への協力

2013年7月28日(日)日本赤十字社主催による献血が須賀川市イオンタウン及びメガステージで行われました。

当須賀川ライオンズクラブでは、イオンタウンに集合しまして、10:00開会式後早速献血勧誘開始。大変暑い中での一生懸命の勧誘運動の結果、お蔭様で多くの皆様に御協力戴き、午前の部は11:30で勧誘運動小休止(札止め)と言う嬉しい悲鳴でした。

御協力いただいた8名のライオン各氏・L金沢幹事は既に現場で勧誘開始していた為、記念撮影には間に合いませんでした。



## 第2R・第1Z

### 福島あぶくまライオンズクラブ

#### ■なのはなの家支援 誕生日の祝品を購入(7月2日)

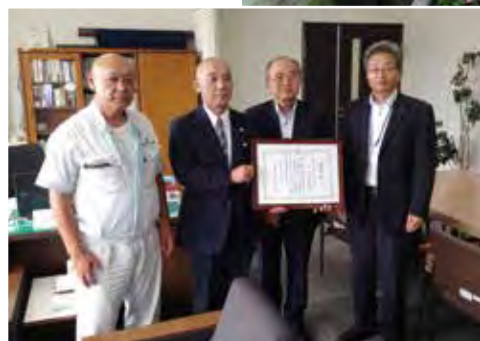


#### ■信夫山第2展望台のプランターに花の植替え(7月5日)



#### ■信夫山の第2展望台トイレ脇へ御影石製プランターを2基寄贈

感謝状の贈呈式が8月1日、市役所にて行われた。左から L佐藤会計、L熊坂会長、L渡辺幹事



# 各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

## 第4R・第2Z

### 会津塩川ライオンズクラブ

#### ■塩川駅跨線橋清掃活動事業

2013年7月20日(土) 16:00~17:30、塩川駅跨線橋・塩川駅構内で実施。参加L 8名。

1996年から、継続事業のひとつとして毎年実施しています。お盆に帰省する方々をきれいな駅舎でお出迎えしたいとの思いで始めました。地元のボーイスカウト喜多方第1団の皆さんにご協力をいただいて、青少年と共に奉仕作業しています。奉仕作業当日は曇り空で少人数ではありましたが、窓も一枚一枚取外し手洗いし、隅々まで行き届いた清掃を行いました。

終了後は、懇親会を開いて、互いの労をねぎらいました。今年は、7月28日に開催される「二市一ヶ村日橋川「川の祭典」の前に行いました。塩川駅で乗り降りされる見物客の方々にも気持ちよく利用していただけたと思います。



#### ■二市一ヶ村日橋川「川の祭典」総合協賛及びPR活動及び各イベントボランティア活動

2013年7月28日(日) 10:00~21:00 二市一ヶ村日橋川「川の祭典」特設会場で開催。(全会員16名が参加)

今年で28回目となる「川の祭典」のイカダ下り・花火大会には、合わせて100,000円の総合協賛をしました。

当日、会員は個々それぞれの役割を遂行しましたが、イベントのひとつである『ハーレーダビットソン試乗会』の受付・管理を全面的にLC会員で担当しました。同時に、アイバンク活動や会員増強を図るPRを行いました。また、花火大会では機敷席を会場として、第4R第2Z内4クラブでの合同例会を開催し、LC会員同士の交流を更に深めました。連日の雨で天候が心配されましたが、当日は終日良いお天気に恵まれ、会員一同楽しく参加できました。



ハーレーダビットソンの試乗を待つ子供たち



## 第5R・第2Z

### 白河・白河小峰・白河高原ライオンズクラブ

#### ■白河市の「街頭献血キャンペーン」に参加

7月18日に白河市のJR白河駅前イベント広場で街頭献血キャンペーンが行われ、白河、白河小峰、白河高原の3ライオンズクラブが参加。献血者が不足する夏季を迎え、多くの人に献血を呼び掛けるもので、3クラブのライオンも献血に協力しました。

また、献血協力者に提供する記念品として白河、白河小峰、白河高原ライオンズクラブから白河市に花苗などが贈られました。



# さしのべる 手の温もりで奉仕の輪

332-D地区アクティビティスローガン

第4R・第2Z

## 会津喜多方ライオンズクラブ

### ■「薬物乱用防止教室」開催

6月12日(水) 14時10分～14時55分に喜多方市立第二小学校生(82名)と7月18日(木) 13時20分～14時5分に喜多方市立第三中学校生(92名)を対象に薬物乱用防止教室を開催した。(6/12参加L6名、7/18参加L4名)

講師は文教厚生YCE委員長L女池義昭と、同副委員長L齋藤忠一が務め、薬物乱用防止教室の説明に始まり、学校側の要請によりタバコがもたらす大きな弊害について説明し、DVDの上映、テキストを用いて薬物乱用の恐ろしさを講義した。

質疑応答、生徒代表あいさつで閉会し、後日生徒より感想文をいただいた。今年度はあと四校を対象に開催予定である。



喜多方市立第二小学校生に講義中 L女池 義昭



喜多方市立第三中学校生に講義中 L齋藤 忠一

第5R・第1Z

## 石川ライオンズクラブ

### ■YCE交換留学生の歓迎会を開いた

石川ライオンズクラブ(矢内清史会長)は7月18日、石川町のみのり会館でライオンズクラブ国際協会332-D地区YCE交換留学生の歓迎会を開いた。

交換留学生として訪れたのは、スロベニアのアイダ・プリストジャク・ポデルガイスさん(16)。アイダさんはL熊田孝一が受け入れファミリーとなりホームステイを行った。アイダさんはあいさつで、母国スロベニアについて紹介。その後、会員ら約30人と食事で交流を深めた。

また、歓迎会でアイダさんは、会員と共に餅つきも体験、日本の伝統文化を楽しんだ。



# 各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第6R・第2Z

## 原町ライオンズクラブ

### ■第1回例会を開催

第1回例会で酒井和廣会長は「和を広げ、絆を深めて、ウィサーブ」と会長方針を話し、当日朝のアクト・ミニ無線塔公園の清掃活動に参加して頂いた会員の労をねぎらいました。「榛南LCからの児童図書150冊(10万円相当)を南相馬市立中央図書館(レオ文庫)に寄贈」、「新入会員2名の戴帽式」を行い、飛び入り参加の飯館LC L森 勝から新入会員に花束贈呈が行われました。



南相馬市立中央図書館 早川副館長(右)



右よりL森 勝(飯館LC)と新入会員のL但野 義和・L鈴木 敬二



清掃前の様子



清掃後のきれいになった様子

### ■各地のクラブより支援が送られました

原町LCに各地のクラブより沢山の支援が送られ、332一D地区年次大会の時に猪苗代LCより6R2Z各クラブ「原町LC・相馬LC・飯館LC・新地LC」に10万円の支援金を頂き、静岡県牧之原市の榛南LCの最終例会に招待を受け、「児童図書150冊(10万円相当)」の贈呈を受け、6月は姉妹クラブの川崎南LC三役の例会訪問を受け、「330一B地区4R2Zで集まった138,571円の見舞金」を持参していただきました。



第59回地区年次大会で



榛南LCの最終例会に招待を受け、静岡県を訪れた時の記念写真

# さしのべる 手の温もりで奉仕の輪

332-D地区アクティビティスローガン

第5R・第2Z

## 白河小峰ライオンズクラブ

### ■白河小峰ライオンズクラブ第40期新入会員 入会式

平成25年7月9日夜7時～第40期初めての例会が白河市の鹿島ガーデンヴィラ例会場に於いて開かれた際、成井智之氏・車田昭氏・小松みどり氏の入会式を行った。

例会で承認した後、スポンサーLの先導で例会場にお入り頂き、お三方にはクラブ旗の前に整列、ライオンズの記章をスポンサーより付けて貰った後、会長と相對し、会長の先導で「ライオンの誓い」を復唱し、宣誓を行った。

宣誓後、会長よりライオンズキット・白河小峰の制服に着用するネクタイ・奉仕活動に用いるジャンパーが進呈された。

当日の食事会場で会員一人ひとりのテーブルを周り、挨拶を兼ねてキャンドルサービスを行い、めでたくLとなり3名の新会員が誕生した。



### ■「平成25年夏の街頭献血運動」に協力

今年度は7月18日10時より白河駅前のイベント広場で行われ、白河市の主催、県南保健福祉事務所、日赤県支部、県骨髓バンク推進連絡協議会県南支部の共催に我が白河小峰ライオンズも協力する形で参加した。

協力の仕方は第一に献血に協力した方にお渡しする記念品として、会員方で栽培された「トマト」200袋が会長より主催者に贈呈、会員で献血に応じ十数人が献血、骨髓バンクに登録する等、また市内に散らばり献血の啓蒙運動に協力した。



### お詫びと訂正

「ライオン福島7・8月号」掲載の組織表で LCIF地区コーディネーター L守山 勝雄様(福島西LC)の氏名に誤りがありました。今後、誤りのないよう十分気をつける所存ですので、ご容赦下さい。衷心よりお詫び申し上げます。



未来を拓き美しい時代へ

# 有限会社 高山不動産

代表取締役 L 高山輝行 キャビネット副幹事  
(白河ライオンズクラブ)

〒961-0075 福島県白河市会津町29-41  
TEL. 0248-31-2041 FAX. 0248-31-2042  
<http://www.takayama-fudousan.co.jp/>



# 鹿島ガーデンヴィラ

Liberty Wedding

●白河店●

白河市北中川原55  
TEL. 0248-22-8100 FAX. 0248-22-8119

## 創業40周年

# 有限会社 金田商店

青少年育成・ライオンズクエスト副委員長

代表取締役 L 金田 克己 (白河小峰LC)

〒961-8091 福島県西白河郡西郷村熊倉字折口原165  
TEL 0248-25-2345 FAX 0248-25-2345

日本住宅保証検査機構(J10)登録会員



# 渡辺工務店 有限会社

代表取締役 渡辺 幹雄

## 渡辺工務店(有)一級建築士事務所

取締役 L 渡辺 浩志 白河ライオンズクラブ会長

営業所 / 〒961-0021 白河市関辺松並22番地22  
TEL(0248)22-7715(代) FAX(0248)22-7732  
e-mail: watanabekoumuten-u@k2.dion.ne.jp

不動産マネジメント・不動産販売仲介



# 有限会社 エール開発

代表取締役 L 邊見 義栄

白河ライオンズクラブ幹事

本社 / 〒961-0051 白河市大観音前3-1  
TEL (0248)24-6463 FAX(0248)24-6465  
URL <http://www.hkr.co.jp/yell/index.html>  
E-mail : yell@hkr.co.jp

# (株)ヤギヌマ

代表取締役 L 柳 沼 勝 栄

白河ライオンズクラブ会計

白河市五番町川原38-5  
TEL・FAX (0248)22-8844



もったいない運動の実施  
環境を考え無駄をなくす

# 株式会社 塩田建設工業

代表取締役 L 塩田 芳美 白河ライオンズクラブ  
事業委員長

福島県知事許可(特-17)第20201号 〒969-0307 白河市大信中新城字内屋敷46  
宅地建物取引許可 福島県知事(1)第2687号 TEL 0248-46-2560 FAX 0248-46-2592  
産廃許可 第0703055508号 E-mail : shiota@shiota-k.jp  
給水装置工事 第174902号

Structure of Urban Engineering

# 有限会社 SUE 設計

建築企画設計・監理/建築構造設計・  
監理/耐震診断・耐震補強

一級建築士・構造設計一級建築士

代表取締役 L 諏江 俊 一

白河ライオンズクラブ出席委員長

〒961-0857 白河市南堀切247-2  
TEL (0248)24-6988 FAX (0248)24-6990



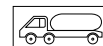
# 株式会社 増子工務店

一級建築士事務所

代表取締役 L 増子 圭 一 棚倉ライオンズクラブ  
会長

本 社 〒963-6145 福島県東白川郡棚倉町大字大梅字段河内253  
TEL (0247)35-2025 FAX(0247)32-2801  
郡山営業所 〒963-0107 福島県郡山市安積四丁目191番地 アサカオフィスB  
TEL (024)983-0734 FAX (024)983-0789  
E-mail masiko.house@alpha.ocn.ne.jp

いつもありがとうございます



MAXローリー  
スピード配達



三菱商事石油

# 株式会社 オイルショップスズキ

L 鈴木 隆司 (矢吹ライオンズクラブ)

〒969-0202 福島県西白河郡矢吹町新町167-2  
TEL0248(44)3156・FAX0248(42)4540



不動産事業部：福島県知事(10)第30018号  
 飲食事業部：クラブ・カフェ・パブ  
 グットライフ事業部：輸入雑貨・メタルプリント製作

## 大成商事株式会社

ライオンズクラブ国際協会332-D地区 地区ガバナー  
 代表取締役 L 安澤 莊一 ANZAWA SHOICHI  
 (白河小峰ライオンズクラブ)

〒961-0951 福島県白河市中町49-4(第5大成プラザ)  
 TEL (0248)24-5000 / FAX (0248)22-8911



給排水衛生設備 設計施工  
 冷暖房空調設備

## 有限会社 溝井設備

キャビネット幹事(白河小峰ライオンズクラブ)  
 代表取締役 L 溝井 良美

本社 〒961-8061 福島県西白河郡西郷村大字小田倉字禰返611-1  
 TEL(0248)25-2023 FAX (0248)25-3338  
 石川支店 〒963-7842 福島県石川郡石川町字境ノ内255-1  
 TEL(0247)26-1079 FAX (0247)26-1099

パナホームアパート

## シルクハイツ・カネスエ

キャビネット会計  
 代表 L 真船 正康 (白河小峰LC)

〒961-8061 福島県西白河郡西郷村大字小田倉字大平404-2  
 電話番号(FAX兼) 0248-25-0582

居住環境：白河インターチェンジ・新幹線 新白河駅近く  
 住んで良かったと感じて頂ける単身向けアパートです。

ご婚礼 / ご法要 / 各種宴会  
 真心をこめてお手伝いいたします



代表取締役 L 大竹 利一 (矢吹ライオンズクラブ)

〒969-0201 西白河郡矢吹町大町44の1(4号国道沿い)

ご相談・お申込み ☎(0248)42-3721



これからのオフィスを  
 総合商社 株式会社 **コウシン**

代表取締役  
 L 高木 信嘉  
 監査委員(白河小峰ライオンズクラブ)

〒961-0856 福島県白河市新白河2-98  
 TEL 0248-23-4561 FAX 0248-23-4089

未来会計・事業継承プランニング  
 法人税・所得税・消費税・相続税

## 税理士法人 大手門会計

福島県知事登録(12)第1号

## 東北総合鑑定所

税理士・不動産鑑定士 L 佐藤 雄一郎  
 第60回地区年次大会参与(白河ライオンズクラブ)

〒961-0908 白河市大手町11-15(佐藤会計ビル)  
 TEL(0248)22-5656(代)~9 FAX(0248)22-5655

## 寺島農園

代表  
 L 寺島 常昭

キャビネット副幹事 兼 事務局長 (白河小峰ライオンズクラブ)

〒961-0014 福島県白河市借宿鶴ヶ岡7  
 TEL (0248)29-2433 FAX (0248)29-2440

## FUJI printing ふじ印刷株式会社

代表取締役 L 藤田 元洋

キャビネット副幹事兼事務局長次長(白河小峰ライオンズクラブ)

〒961-8031 福島県西白河郡西郷村大字米字西原42-4  
 TEL : 0248-25-0455 FAX : 0248-25-0785



## ふくしまの今を伝え 明日をみつめる 福島民友

福島民友新聞社 ● 〒960-8648 福島県福島市柳町4の29

ご購入のお申し込みは ☎ 0120-152214へ



便利でたすかる 日曜営業  
ローン相談実施中



今日も 明日も 幸福つない  
**白河信用金庫**

理事長 牧野 富雄

**白河高原LC**

平成二十五年(第二十二期)

- |          |                     |
|----------|---------------------|
| 直前会長     | 徳沢英哲 静岡県某病院勤務予定     |
| 会長       | 吉成寿郎 (株)ハイスティール取締役  |
| 幹事       | 小林栄二 セラニレフン代表       |
| 会計       | 仁平捷夫 (株)仁平電設相談役     |
| 副会計      | 橋本一男 (株)東北自動車販売代表   |
| 第一副会長    | 野村邦朗 野村製成堂ラリック院長    |
| 第二副会長    | 橋本一男                |
| ライオン     | 関根春雄 (株)鹿島フロンテック取締役 |
| テーマ      |                     |
| テール      | 十文字正夫 (株)十文字自動車興業代表 |
| ツイスター    | 野村邦朗                |
| 会計監査     | 橋本一男                |
| 事業委員長    | 関根春雄                |
| 会員委員長    | 関根春雄                |
| 親睦委員長    | 吉成寿郎                |
| 姉妹クラブ    | 十文字正夫               |
| 財務委員長    | 松田和久 (株)藤田建築設計事務所   |
| 出席委員長    | 小林栄二                |
| 式典委員長    | 関根春雄                |
| YE委員長    | 吉成寿郎                |
| LCIF     | 橋本一男                |
| 平和ボスター   | 蛭田大輔 白河動物病院院長       |
| アイヘルス    | 野村邦朗                |
| 献腎糖尿病    | 野村邦朗                |
| キャピット副幹事 | 蛭田大輔                |

発行/2013年8月  
発行所/3321D地区キャピット事務局  
発行者/L安澤 莊一

編集人/L吉田 敬一  
発行所/PR・ライオンズ情報委員会  
発行/ライオンズ福島編集局

あなたの近くに  
本当の安心があります。



総合葬祭  
**(株)あおき**

0120-75-4949 (白河・矢吹)  
0120-89-2724 (郡山)

代表取締役会長 青木かおる (白河小峰ライオンズクラブ) 常務取締役 篠竹 芳朝 (白河ライオンズクラブ)

あなたのカーライフを快適なものに。

**高橋自動車工業(株)**

TEL 0248-34-2262 / FAX 0248-34-2252  
〒961-0309 白河市東深仁井田字刈敷坂25

民間車検場 自動車保険上級代理店

事務局/〒963-10102  
郡山市安積町笹川字彼岸塚22-19  
TEL 0244-1937108330  
FAX 0244-1937108331



NPO法人  
**白河ゴルフ倶楽部**

〒969-0302 福島県白河市大信隈戸字牛房沢1-14  
TEL. 0248-46-2611 FAX. 0248-46-2671